

## 【ツナカップ競技規則】

### 第1条（目的）

- 1 この規則は、ツナカップにおいて、競技が円滑かつ公正に行われることを目的としており、静岡ドラゴンボート大会競技規則によるもののほか、本規則により競技を行うものとする。

### 第2条（競技種目及びチーム構成）

- 1 競技種目は、オープン（チャンピオンクラス）、オープン（チャレンジクラス）、ミックスの直線150メートルとする。
- 2 チーム構成は、太鼓1人、舵1人、漕手8人とする。
- 3 ミックスについては、女子の漕手が4人以上とする。
- 4 最低乗艇人数は、漕手が6人とし、ミックスの場合は、男2人、女4人以上とする。
- 5 舵取りは、静岡ドラゴンボート協会が認定を行った者とし、競技の際は認定証を携帯すること。
- 6 当日、体調不良や不測の事態等により、急遽、最低人数に満たない等の場合は、大会実行委員まで申し出た後、必要な措置を受けるものとする。

- 7 **チャンピオンクラスに出場のチームは、原則、静岡ドラゴンボート協会が主催等する大会において、過去に入賞したチーム、日本ドラゴンボート協会A登録チーム、他のドラゴンボート大会に出場しているチームとし、舵取りの派遣を行えないものとし、チャレンジカップには参加できないものとする。**

但し、選手が体調不良等により、急遽、出場できない等の場合は、大会実行委員まで申し出た後、必要な措置を受けるものとする。

なお、初心者の割合が多いチームの参加を妨げるものではない。

- 8 チャレンジカップは、前記項目以外のチームとし、初心者の割合が多いチーム等とする。

- 9 **各種目の重複登録はできない。発覚した場合は、失格とする。**

但し、選手が体調不良等により、急遽、出場できない等の場合は、大会実行委員まで申し出た後、必要な措置を受けるものとする。

### 第3条（対戦方式）

- 1 予選については、カテゴリーに関係なくバトルロイヤル方式とする。
- 2 決勝については、カテゴリー毎とする。

### 第4条（レーン）

- 1 スタート地点からゴールまでの直線150メートルとする。
- 2 レーンは、**2**レーンで行う。
- 3 レーンは、ブイ等で表示されているが、動揺等あるため、スタート及びゴールラインは方位測定により定めるものとする。

#### 第5条（優先出場権）

- 1 決勝に進出したチームは、次回大会の優先出場権を有する。

#### 第6条（安全対策及び用具等）

- 1 乗艇時には、大会スタッフ指示に従い、実行委員会が用意したライフジャケット又はチーム等のライフジャケットを必ず着用すること。
- 2 艇内では不必要に立たないこと。
- 3 レース中に転覆した場合は、艇に掴まり救助を待つこと。
- 4 パドル及びバチは、実行委員会が用意したものと及びJDBA又はIDBF公認のものを使用すること。

#### 第7条（中止基準）

- 1 レース会場の視界が200メートル以下の場合。
- 2 レーン付近の風速が10m/S以上の場合。
- 3 波高50センチ以上の場合。
- 4 実行委員会が中止することが望ましいと判断した場合。
- 5 関係官庁から中止の指示があった場合。

#### 第8条（クルーリストの提出）

- 1 大会要項に定める期日及び方法により、本規則に定める様式のクルーリストを提出すること。
- 2 期日までに提出がない場合は、出場できない場合もある。
- 3 変更があった場合、前日までに提出すること。

#### 第9条（参加費等）

- 1 参加費は1チーム（太鼓1人、舵1人、漕手8人、予備2人、登録計12人）**4万円**とする。
- 2 13名以上（上限15名）の登録については、一人につき2000円とする。

#### 附則

平成27年8月1日施行

平成28年8月1日改正

平成29年8月1日改正（第7回大会から適応する）